

# どすこいかわら版

発行 墨田区 編集 NPO法人てーねん・どすこい倶楽部

## 隅田公園の「桜の保全事業」について取材

毎年、隅田公園の桜の花を楽しんでいます。が、どのように保全を行っているのか知りたくなり、区の総合案内に尋ねると、「墨田区都市整備部、道路公園課、維持担当」の大榎航平(おおぐしこうへい)氏が担当していることが分かり、早速、お話を伺いました。

**Q1 桜の保全事業を開始したのはいつですか？**

平成15年度に一般公募の区民や学識経験者等で構成する検討委員会を設置し、墨堤のさくらの生育環境を保全するとともに、桜の名所にふさわしい環境づくりを目的とした検討を行ったことがはじまりです。その後、平成18年に現在のボランティア団体である「隅田公園さくらパートナーシップ」が発足され、区は協働で保全活動を行っています。

**Q2 運営方法を教えてください。**

ボランティア団体と月に1回ずつ企画検討会、定例会をそれぞれ行い、情報交換、作業内容の確認やイベントの内

容などの検討を行っています。区は問い合わせ等に関する窓口、会議室の提供、肥料や薬剤等の提供などを行っています。ボランティア団体の他に「NPO法人すみだ桜守(さくらもり)の会」と委託契約で、桜の健康度調査や生育環境の現状を把握し、今後の維持管理の手法について提言を得ています。



**Q3 桜の木の木数、管理方法について教えてください。**

隅田公園の桜は307本(計45種、ソメイヨシノは226本)ですが、そのうち「隅田公園さくらパートナーシップ」では墨堤の桜108本を管理しています。桜の木毎に管理番号をつけて、施肥(せひ)や健全度の調査等を行っています。

**Q4 ボランティアによる保全作業は何人で行っていますか？**

現在、25名のメンバーが、基本的に月に2回(第2、4週の土曜日)、年間24回行っています。

**Q5 保全作業の年間計画を教えてください。**

枠内のように実施しています。

**Q6 桜の木の寿命は何年ですか？**

墨堤の桜(ソメイヨシノ)の寿命は60年〜70年と考えられています。

保全活動を行うことで、数年でも長寿命化できればと考えています。

**Q7 公園の一部に花が沢山植えてありますが、保全方法の一つでしょうか？**

通行者が植え込み内を歩くと桜の根を傷つけたりすることがあります。根元を保護するために菜の花などを植えています。また、花を植えることにより、景観上も良く、地域の憩いの場にもなります。

**Q8 最後に今後の目標を教えてください。**

墨堤の桜は、植樹してから

数十年が経過し、一部で枯死や樹形が乱れたり、桜の生育上様々な問題を抱えています。将来に渡って、この名所である墨堤の桜を残すために、区だけでなく、地域の方の力やボランティアの方の力によって維持していくことを目指しています。

(記者) お忙しいところ、分りやすく説明していただきありがとうございます。

- 4～5月：施肥(せひ)
- 5月：害虫交信かくらん材の設置、コスカシバ(害虫)被害調査
- 6月：コスモスの種まき、除草
- 6月～8月：健康度調査
- 9月～10月：菜の花の種まき
- 5月～10月：さくらのパトロール 2回/月
- 11月～2月：施肥(せひ)
- 1月：桜の剪定(せんてい)
- 3月：花芽(はなめ)調査

手軽にクッキング 127

「手づくりおやつ」

食育支援部  
お孫ちゃんと一緒に

Q1 今回のレシピに込めた想いは?

A1 二人の孫と一緒に、簡単にできるものを作ったら楽しいかな?との想いで、考えました。読者の皆さんも、お孫さんとの時間を楽しんでいただけたら嬉しいです。

Q2 作り方で冷凍庫で冷やす時間はどれくらい?

A2 10~30分位かしら。柔らかいのが好きなら10分位、固めが良ければ30分位冷やしてください。

Q3 どんな会話をしながら作ったの?

A3 こんな会話をしました。  
孫「クッキーをたたいてつくるのはたのしいな、冷凍庫からだしてきたカップアイスは、かたくてボールにいれるのがたいへん、おばあちゃんおねがいね」  
私「でも、だんだん柔らかくなって、ほくら混ぜやすくなったね?」  
孫「よくまぎって、できあがり、あれ、こぼれないように、おおきいボールでつくったら、冷凍庫にはいりにくくなっちゃった! きをつけようっ」とー」

A4 Q4 食べた感想を教えてください。

私「美味しかったです。」

<5月のおやつ>

「クッキーアイス」

<材料2人分> (1人分132kcal)  
市販のカップアイスクリーム 1個  
(ラクトアイス普通脂肪200g)  
ココア味のクッキー 3枚位  
(ココア味の物は、色が出てきれい)



<作り方>

1. クッキーをビニール袋に入れて、すりこぎのような物でたたいて砕く
2. ボールにカップアイスに移し入れ、1のクッキーを加えてスプーンでまぜる
3. 2にラップをかけ、再度冷凍庫に入れて、冷やし固める
4. 食べる間に、好みの器に盛り付ける



(協力: 食育支援部 M. I)

孫「おいしいよー」  
私「どんなところが美味しいの?」  
孫「おいしいところがおいしい!」  
私「なるほどね、他には?」  
孫「つめたくておいしい。たべやすい。ガラスの入れものに入れてよかった。とてもきれい」  
私「お兄ちゃんはずい」

孫「バニラふうみがいい、ココアクッキーとあってる!」  
(少し、お兄ちゃんポイ感想でした)  
私の独り言 買ってきただけでなく、ちよつと自分たちで手を加えたことを、喜んでくれました。皆さんが、お孫さんとの時間を楽しんでいただけたら、嬉しいなと思います。

コメント(男性会員の家の会話)  
妻「簡単にできたわよ!美味し

私「うん。これだけ?!」  
妻「美味しいので残り全部いただきます」  
◆質問とコメントは、料理も買い物も苦手な、どすこい男性会員です  
◆今月のレシピと回答は、食育支援部M・Iさん、カット絵はご主人のY・Iさんです。  
◆読者の方で実際にチャレンジした方の感想等、お便り大歓迎です。

## 出来事 その2 「必死」 並木 景子

以前「救急救命講座」を受けて、救命のためには着衣をハサミで切ることがあることは知っていた。「検査着に着替えていただきます」と聞かされた時には、長女に手伝ってもらい、自分も片手で、なんとか下着を脱いだが、翌日はベッドの上に仰臥(ぎよぶが)したまま、この身を動かすことすらできなかった。

「( )用の節は、このボタンを押してください」と、ナースコール用のボタンを渡されたが、力なく左右に動くことも出来ず、寝返りなどもできなかった。我ながら「どうなったしまったのか?」と心配になったが、右手だけは動かすことが出来た。幸い、言葉も問題は無かった。頼みごとがあるたびにボタンを押して「お願いします」と声を出すと、ナースが「どうしました?」と来てくださった。お水を一

口飲むにも、ナースの手を煩(わづら)わせて、その都度、申し訳なく感じた。



救命センターでは「この後、検査のため、安静が必要です。三、四日は、トイレには行かれませんので、管を挿入させていただきます」と聞こえていた「エッ?!」との思いで、しかも面になったらしく、「そう、嫌ですよね!」と言いながら、容赦なく管を挿入して、袋が下げられた。

血液検査、MRI、CTと

検査があり、「右視床(ししよ)の出血ですので、左半身に何らかの症状が出てきます。症状によっては、その後リハビリ治療となるでしょう。命に別状はありません」と診断され、1週間ほどで、検査は済んだ。「管を外します。この衛生用品(紙おむつ)は、4回までは大丈夫ですから、安心してお休みできます」といきなり着装された。初めての経験で、どの量に対して4回分なのか分からず、2回もすると気分が悪くなり、ナースコールを押して、処

理を頼んだ。

その後、車いす用トイレを使用するようになったが、ナースは女性とは限らない。「どうしましたか?」と男性ナースが現れ、要領よく私の体を車椅子へ移動して、「ハイその支え棒につかまっ

て、「ハイ、座って」便座に座ると「済んだらそのボタンを押してください」と出ていった。歩くことのできない悲しさ、不甲斐なさ、下着を上げることすらできずに待つこと数日後「終わりましたか?」とナースが現れるまで、両手で支え棒にやっとなつかまり立ちをしていた。この屈辱から抜け出すために必死(ひつし)のリハビリ入院生活は、4か月半になったが、なんとか杖なしの自立歩行ができるようになった。(続く)

### 「シニア人材バンク 登録者募集中」

ボランティア活動をしたい方の登録と依頼に応じた派遣を行っています。

パソコン、麻雀、将棋、子育て支援、日本語支援、家事援助、生活支援、健康教室のお手伝い、各種講座、講演会の企画から会場の準備作業など、どなたでも気軽に参加できる、さまざまな活動をしています。

皆様の知識、経験、特技、趣味等を地域で活かしてみませんか?

(4) 元気で100歳!! 墨田で生きよう!! 定年後の大きな生きがい発見!!

# 令和3年度 第1回 セカンドステージセミナー

ウクレレ演奏・アロハ

～元気で100歳 今年も墨田で粋に暮らそう～

ウクレレの音色で南国気分を味わいませんか

日時：令和3年6月14日（月） 午後2時から午後4時まで

内容：第1部 ◇ウクレレ演奏 代表 濱中九三夫氏

第2部 ◇簡単なストレッチ体操 押野康代氏（理学療法士）

◇歌手 古田三奈氏

会場：すみだリバーサイドホール2階イベントホール（区役所併設）

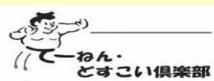
参加費：無料

定員：100名



☆どなたでも、お気軽にお越しください☆

お電話にて、以下へお申し込みください。（平日 午前10時～午後4時）



**NPO法人 てーねん・どすこい倶楽部**

事務局 ☎ 5631-2577 FAX 5631-2578

■主催：墨田区

■企画・運営：NPO法人てーねん・どすこい倶楽部（墨田区東向島1-17-8）



つながる  
墨田区

発行 墨田区福祉保健部高齢者福祉課  
〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋1-23-20  
電話 03-5608-6168 FAX 03-5608-6404

編集 NPO法人てーねん・どすこい倶楽部  
〒131-0032 東京都墨田区東向島1-17-8

電話 03-5631-2577 FAX 03-5631-2578  
（受付時間：平日午前10時～午後4時）

メール [tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp](mailto:tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp)

ホームページ <http://tehnendosukoiclub.jpn.org/>

墨堤の桜が終わり、鯉のぼりの季節になった。編集作業の合間に、散歩でスカイツリーを一回りする途中、外階段で4階の広場に向かうと、100匹以上の鯉が泳いでいる。マスクを外して一緒に青空を泳いでみたい気持ちになった。

編集後記